

奈良県感染症情報

平成 25 年 第 49 週(12 月 2 日～ 12 月 8 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

■ 病原体(ウイルス)検出情報(11月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

平成 25 年 49 週

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.21	(4.68)	↑	↑	↑	↑↑
2	RS ウイルス感染症	1.59	(0.94)	↑	↑	↑	↑
3	水痘	0.71	(0.68)	↗	→	↑	↑↑
4	A群溶連菌咽頭炎	0.62	(1.00)	→	→	→	↑↑
5	咽頭結膜熱	0.53	(0.59)	↑	↑↑	→	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

◆ 奈良県内全域で、感染性胃腸炎が引き続き増加傾向です。近隣府県でも増加傾向です。

《説明》 ノロウイルスは冬季に流行し、主な症状は、嘔吐、下痢、微熱など。

潜伏期間は平均 1 から 2 日。

患者年齢層は生後 1 歳から学童児(保育園、小学校)、老人層(福祉施設など)などで多く発生。

現在、特効薬、ワクチンはなく、手洗いなどの一般的な感染予防対策の励行が必要。

手洗いは、調理を行う前、食事の前、トイレに行った後、下痢等の患者の汚物処理やオムツ交換等を行った後には必ず行う。

常に爪を短く切って、指輪等はずし、石けんを十分泡立て、ブラシなどを使用して手指を洗浄する。

すすぎは温水による流水で十分に行い、清潔なタオル又はペーパータオルで拭く。

《参考》 ノロウイルスに関するQ&A(最終改定:平成 25 年 11 月 20 日) - 厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>

手洗いの手順リーフレット - 厚生労働省ホームページ

http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/dl/link01-01_leaf02.pdf

◆ 奈良県内全域で RS ウイルス感染症が増加傾向です。

《説明》 RS ウイルスは冬季に流行し、症状は軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々。

乳期、特に生後数週間～数カ月間に初感染した場合、肺炎など重篤な症状を引き起こすことがある。

RS ウイルス感染症には特効薬、ワクチンはなく、治療は基本的には対症療法。

RS ウイルス感染症の感染経路は飛沫感染と接触感染。

飛沫感染対策としてマスクを着用。

接触感染対策として、手すり、ドアノブなどはアルコールや塩素系の消毒剤等で消毒。流水・石鹸による手洗い又はアルコール製剤による手洗いの励行。

《参考》 RS ウイルス感染症に関するQ&A(平成 25 年 9 月 25 日) - 厚生労働省ホームページ

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html

<注目すべき感染症>RS ウイルス感染症 - 国立感染症研究所ホームページ

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/rs-virus-m/rs-virus-idwrc/3972-idwrc-1336-01.html>

❖ 病原体(ウイルス)検出情報(11 月) ❖ *ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
ライノ		1			喘息性気管支炎(1)
エコー 9		1			無菌性髄膜炎(1)
エコー 11		1			血球貪食症候群(1)
アデノ 40/41		1			感染性胃腸炎(1)
RS		4			RS(1)、喘息性気管支炎(1)、気管支炎(2)
ノロ GII	1	2			感染性胃腸炎(3)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 25 年 第 49 週 12 月 2 日 ~ 8 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3	
インフルエンザ	13 (0.24)	5 (0.45)		3 (0.27)	3 (0.27)	2 (1.00)		
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症	54 (1.59)	10 (1.43)	17 (1.70)	16 (2.29)	8 (1.14)		3 (1.50)	
咽頭結膜熱	18 (0.53)	6 (0.86)	4 (0.40)	1 (0.14)	6 (0.86)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	21 (0.62)	5 (0.71)	6 (0.60)		8 (1.14)	2 (2.00)		
感染性胃腸炎	245 (7.21)	41 (5.86)	66 (6.60)	49 (7.00)	57 (8.14)	25 (25.00)	7 (3.50)	
水痘	24 (0.71)	7 (1.00)	3 (0.30)	8 (1.14)	5 (0.71)		1 (0.50)	
手足口病	4 (0.12)	1 (0.14)	1 (0.10)	1 (0.14)			1 (0.50)	
伝染性紅斑	1 (0.03)		1 (0.10)					
突発性発しん	8 (0.24)	2 (0.29)	1 (0.10)	3 (0.43)	1 (0.14)	1 (1.00)		
百日咳								
ヘルパンギーナ	2 (0.06)		1 (0.10)	1 (0.14)				
流行性耳下腺炎	3 (0.09)	1 (0.14)	1 (0.10)	1 (0.14)				
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	3 (0.33)	1 (1.00)	2 (0.67)				-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)				-	
マイコプラズマ肺炎							-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	なし
2類感染症	結核 8件 (奈良市 3、郡山 2、葛城 3)
3類感染症	なし
4類感染症	レジオネラ症 1件 (桜井 1)
5類感染症	アメーバ赤痢 1件(郡山 1) 後天性免疫不全症候群 1件(奈良市 1)

❖ 第49週のトピックス ❖

◆平成25年度の性感染症のポスターが掲載されています。(厚生労働省)

<性感染症のページ>

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計
インフルエンザ	男							1		2			2								5	4644
	女					1		1				1	1		1		2				8	4688
RSウイルス感染症	男	2	2	10	9	2		2													27	390
	女	5	8	7	6	1															27	341
咽頭結膜熱	男			2	1			1	2				1								7	254
	女			4	1		3	1	2												11	233
A群溶連菌咽頭炎	男					2	1	1	3		3	2	3								15	570
	女								2			2	2								6	502
感染性胃腸炎	男	1	11	15	9	10	10	12	9	5	2	17	5	20							126	3678
	女		7	21	14	12	10	10	8	5	2	8	5	17							119	3285
水痘	男			1	1	3	2	3		2			1								13	580
	女			1	3	1	1	2	1	2											11	527
手足口病	男					1															1	1097
	女			1			1		1												3	984
伝染性紅斑	男								1												1	15
	女																					17
突発性発しん	男		2	2																	4	264
	女		1	1	2																4	262
百日咳	男																					1
	女																					319
ヘルパンギーナ	男																				2	294
	女			2																	2	86
流行性耳下腺炎	男						1				1		1								1	57
	女																					
急性出血性結膜炎	男																					2
	女																					5
流行性角結膜炎	男														1		1				2	87
	女																	1			1	51
細菌性髄膜炎	男																					4
	女																					3
無菌性髄膜炎	男																				1	9
	女		1																			7
マイコプラズマ肺炎	男																					7
	女																					18
クラミジア肺炎	男																					
	女																					
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																					1
	女																					1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H25 ▲ H24 □ H23 〻 過去10年平均

